

アクサ生命

浜松市と健康経営推進で協定

アクサ生命は6月5日、静岡県浜松市(中野祐介市長)と健康経営の推進に関する連携協定を締結した。

同協定は、両者が相互に密接に連携し、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進することにより、地方創生に資することを目的としている。

浜松市との連携事項は、①市内企業および団体等における健康

経営の推進に関する②市民の健康増進に関する③その他目的を達成するために必要な事項に関する3項目。

同協定に基づいてアクサ生命は、保険事業や健康経営の実践支援、企業として社会的責任を果たす取り組みなどを通じて培った知見と人的ネットワーク

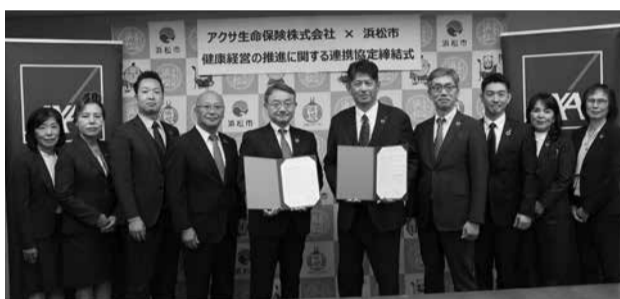
を浜松市の各種施策に役立ててもらい、市民

が健やかな生活を送り、地域社会が持続的に発展するよう取り組みとしている。

アクサ生命は、浜松市内で、1972年4月に浜松商工会議所の

生命共済制度、特定退職金制度の受託を開始するなど、会員事業所の福利向上を目指して、地域に根差した活動を続けている。

昨今では、従業員の健康増進を通じたワー



協定締結式の様子

営の普及推進で県内商工会議所と協働する他、2018年5月には全国健康保険協会(協会けんぽ)静岡支部と覚書を締結。19年9月には静岡県と包括連携協定を結び、健康経営を導入

ク・エンゲージメントの向上と事業の持続的発展に向けて、健康経

・実践する事業所をサポートしている。